ひびき通信

平成 29 年 5 月版

認知症の方への関わり方セミナー

講師に前センター長の金田由美子さん

「上手なウソ」と「演技力」

無意識を落ち着かせるケアのポイントを学ぶ

在宅サポートセンター生田の前センター長で現在は愛媛県在宅介護研修センター長を務める金田由美子さんによる「認知症の方へのかかわり方セミナー」がこのほど当センターで開催されました。このセミナーは、職員の介護技術の向上を図るオープンセミナーの一つとして開催しました。

認知症のケアのポイントを学ぶ参加者たち

豊富な現場経験を踏まえた納得のアドバイス

セミナーには職員二十名が参加。まず、脳にタンパク質がたまり脳細胞が委縮することでおこるアルツハイマー病やレビー小体病、前頭側頭葉変性症をはじめ、脳血管障害による認知症や糖尿病や水頭症など内科的な病気で発症する認知症など、認知症の発症タイプを確認しました。それを踏まえたうえで、記憶障害や見当識障害といった認知症の中核症状と徘徊や暴言暴力、被害妄想、異食などの行動・心理症状をしっかりとわけて理解することがポイントであることを確認しました。

また行動・心理症状を引き起こす要因の多くが介護にあること。よい介護とは「自尊心を傷つけないこと」「認知症老人の戸惑い、不安を理解すること」「残された機能を活かし、失ったものをフォローすること」。さらにケアのポイントとして「上手なウソと演技力」も大切であることなどを、学びました。

参加者たちは、実際の現場での事例を通した講義に、熱心にノートをとるなど、耳を傾けていました。

デイサービス響では6月に家族会・懇親会

デイサービス響では六月に家族会・懇親会を開催します。今年で五回目となる家族会・懇親会では、一日のプログラムの流れをはじめ、午前や午後のレクリエーションや体操などに参加するご利用者の姿をスライドを通して紹介する予定です。

この機会にご家族同士の懇親を深めてもらいたいと考えています。詳しい日程等につきましては、改めてご案内いたします。

デイサービス響 お花見弁当

やっぱり「花より団子」です

桜が満開となった四月の初旬、デイサービス響では、近所の須賀神社境内でお花見会を開催しました。ご利用者たちは、満開となった枝垂れ桜の下に陣取り、さっそくお花見弁当に舌鼓。この日の弁当は、いつも昼食のおかずを提供してくれている「NPO法人あいあい」さんの自信作。漆塗りの器に盛られた小エビの炊き込みご飯にシャケの塩焼きなど、季節感たっぷりのお弁当に、花より団子とばかり、思わず笑顔になっていました。

避難訓練と消火訓練

職員全員が参加して実施

在宅サポートセンター生田の消防訓練がこのほど行われました＝写真。訓練には職員全員が参加。まず、一階厨房からの出火を想定した避難訓練を実施。利用者の避難経路を入念に確認しました。この後、駐車場で水消火器を使った消火訓練を行いました。

BBQパーティ

グループホーム響
5月28日に開催

グループホーム響では、五月二十八日の日曜日に恒例のバーベキューパーティを開催します。今年で五回目となるバーベキューパーティ。毎回、ご利用者はもちろん、ご家族の方々や運営推進会議のメンバーとなっているご近所の方々を招いて開催しております。焼きたての牛肉、焼きそば、カレーなど、つくりたてのメニューを食べながら懇親を深めています。

ひびき通信は、在宅サポートセンター生田が発行する月刊情報紙です。
発行日：2017 年 5 月 1 日
発行所：日本ケア創造株式会社
発行者：岸　忠宏
住　所：川崎市多摩区栗谷 4-6-13

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ
デイサービス響　居宅介護支援事業所 響
グループホーム響　宅老所「ほっと生田」